令和８年１１月１１日

報道機関各位

長岡市立希望が丘小学校長

総合創作劇で命の尊さを伝える
希望が丘小が「一人・ひとりの長岡空襲 2026」を上演

希望が丘小学校６年生「よつば学年」は、総合的な学習の時間に長岡空襲をテーマとした平和学習に取り組んできました。これまで、長岡空襲を体験した方々の話を聞いたり、空襲に関連する史跡や施設への見学を通じて、当時の悲惨な様子や生活の困難さ、命の大切さについて学びました。

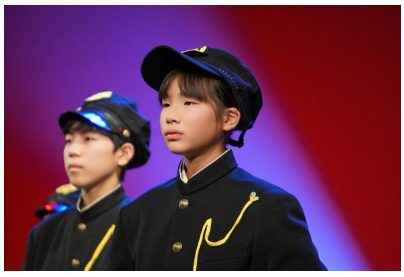
このたび、長岡空襲や戦争の記憶を風化させることなく次世代へつなぎ、平和・命の尊さを伝えていくため、学習の成果として総合創作劇を上演します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いします。

総合創作劇「一人・ひとりの長岡空襲 2026」
～想像しようあの日を　考えよう平和を　伝えよう未来へ　よつば学年の誓い～

１	日　　時	１１月２７日（金）午後３時～４時３０分（開場：午後２時３０分）
２	場　　所	長岡リリックホール　シアター（長岡市千秋３丁目１３５６番地６）
３	内　　容	長岡空襲の体験談を基に児童が制作した創作劇
４	参 加 者	６年生全児童　５４人、地域の方・保護者　約２５０人
５	そ の 他	・詳細については、別紙チラシをご覧ください。 ・取材いただける場合は、座席を準備しますので、２６日（木）正午までに下記担当へご連絡をお願いします。 ・同日午後５時（劇終演後）から、信濃川河川敷で鎮魂と平和の花火「白菊」（１０号２発）を打ち上げます。



▲昨年の様子

（問い合わせ：長岡市立希望が丘小学校　教頭　丸山　℡：0258－28－0800）

総合創作劇

一人・ひとりの長岡空襲 2026

～想像しよう あの日を　考えよう 平和を
伝えよう 未来へ よつば学年の誓い～


長岡戦災資料館 館長 古田島吉輝さん「長岡空襲」の特別授業


遠藤好子さん「長岡空襲」語り


劇・演出作家 柳澤紘彰さん 巨大紙芝居作成指導


長岡戦災資料館 アドバイザー 竜貴さんからの特別授業


青年会議所の方からの特別授業


リリック ジュニアミュージカル 長岡講師 小杉佐智子さんによる演劇指導


長岡戦災資料館職員 岩瀬恒行さん 長岡空襲関連資料の説明

東京大空襲・戦災資料センター 語り部 二瓶治代さん

一晩にして長岡の町が焼け野原となった81年前の8月1日。1,489名もの尊い命が失われました。

希望が丘小学校6年生よつば学年は総合的な学習の時間に戦争の歴史や長岡空襲を学び、戦争を体験された方々から当時の様子や思いをお聞きしました。さらに、戦争に関する施設や史跡を巡り、学びを深めてきました。

この学習の集大成として、総合創作劇の中でより多くの人々に自分たちの学びや思いを伝えます。

生まれてきたこと
育ててもらえたこと
出会ったこと
笑ったこと
そのすべてに
ありがとう



出演 長岡市立希望が丘小学校6年生 よつば学年54名

令和8年
11/27（金）

長岡リリックホール シアター
開場 14:30　開演 15:00
劇の終了後（白幕）を打ち上げます。（17:00頃）

入場無料

ご来場について
ご来場して鑑賞を希望される方は、QRコードを読み取って、申込みを行ってください。定員になり次第締め切りとさせていただきます。
申込期間▶11/5(水)～20(木)

お問い合わせ／長岡市立希望が丘小学校　〒940-2126 長岡市西津町 2204-2　TEL(0258)28-0800　FAX(0258)28-0801